

1
国語の学習のねらい

二年生の国語のへん強をふりかえって話そう

1 一年間、国語の学習の中で、いちばんおもしろかったもの、心に残っているものは何ですか。おうちの人と話しましょう。

「国語の、のびのびとベアスタディで読みた本、読んだ本、おもしろかった本を話したいです。話したいです。」

2 一年間、国語の学習の中で、いちばんおもしろかったもの、心に残っているものは何ですか。おうちの人と話しましょう。

「国語の、のびのびとベアスタディで読みた本、読んだ本、おもしろかった本を話したいです。話したいです。」

3 一年間の国語の学習の中で、おもしろかったもの、心に残っているものは何ですか。おうちの人と話しましょう。

「国語の、のびのびとベアスタディで読みた本、読んだ本、おもしろかった本を話したいです。話したいです。」

4 一年間の国語の学習の中で、おもしろかったもの、心に残っているものは何ですか。おうちの人と話しましょう。

「国語の、のびのびとベアスタディで読みた本、読んだ本、おもしろかった本を話したいです。話したいです。」

今回の学習のねらい

- 学習成果を振り返り、自己評価をする。

- 国語学習のおもしろさを再認識し、学習意欲を喚起する。

支援のポイント

学年末ということで、学校やご家庭でも、一年間の振り返りをする機会が多いと思いますが、ここでは国語の学習について振り返ってもらいます。

お子さまに自己評価をしてもらいたくはなく、おうちのかたからもお子さまの学習成果を評価してあげてください。

なお、年度当初から受講いただいている場合には、4月号で国語の学習目標を話したり書いたりしていたかと思えます。それと照らし合わせながら、一年間を振り返るとよいでしょう。

2 この一年間、「わくわくベアスタディ」だけでなく、「ひょうげんシート」や学校の授業・宿題などで、作文を書く機会が多かったと思います。それらを読み返してみましよう。学校で文集を作成していたり、先生が学級通信を発行していたりする場合には、そこに掲載されている友達の記事を読み返してみることもおすすめです。友達の記事のよいところを探すことも、文章表現力の向上に役立ちます。

ほめ方のポイント

ここでの要点は、一年間の学習を通じて「できるようになったこと」や「成長した点」「おもしろかったこと」を自覚してもらい、「次年度の学習への意欲を高めること」です。決して「反省を促す」ことがいちばんの目的ではありませんので、「あそこが悪かった」とか「もっとがんばればはずだ」といった話題が中心にならないように気をつけてください。

1 から **3** では、おうちのかたが一緒に取り組んだ中で感じたこと（おもしろいと思った学習や本、よく書けていると思った作文などについて）をお子さまに伝えてあげましょう。

4 では、おうちのかたからも、お子さまが「がんばったこと」や「できるようになったこと」を指摘してあげてください。「音読が上達した」「漢字の練習をがんばった」「国語を勉強する時の集中力が増した」等々、全体的なことでも細かいことでもかまいませんので、お子さまをほめる言葉をかけてあげましょう。おうちのかたから自分のがんばりを認めてもらえることが、お子さまにとっての何よりの動機づけとなります。ですから、まずはほめていただき、そのうえでもし反省点があれば、やさしく注意をうながしてください。

解答のポイント

問1～問3では、おうちのかたと一緒に取り組んだ中で感じたこと（おもしろいと思った学習や本、よく書いている作文について）を伝えてあげてください。問4では、まずはおうちのかたからもがんばったことなどを指摘し、ほめてあげてください。それがお子さまの学習への動機づけとなります。そのうえでもし反省点があれば、やさしく注意をうながしてください。